

■はじめに ▶▶▶ 009

1・2年生

1 医学部を知る

▶▶▶ 023

- 医学部に入って
まず知っておくこと
- 医学部のカリキュラム、
じつはまだまだ進化中
- Beyond 詰め込み式授業
- Early exposure を
最大限生かす方法
- 大学の勉強だけで
ホントにOK?
- 医学部に入ったことを
後悔しそうになったら
- もし留年してしまったら…

2 医師の仕事を知る

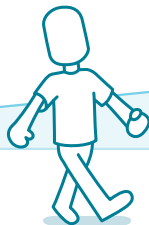
▶▶▶ 043

- 「患者さんを診る」
だけじゃない
- 教育と臨床のバランス
- 「研究」も大切で、おもしろい!
- 行政、そして公衆衛生って?
- 医療経済学って?
- MBA、経営学って?
- 医師は日々は学習!?
- 結局、どんな医師を
めざせばいいの?

3 医師と教養

▶▶▶ 069

- 「教養」はなぜ大事?
- 趣味はキャパを広げる
- 部活、アルバイトで
「対人力」を鍛える
- 人付き合いも技術
- 他職種の理解が
リーダーシップを育む
- ユーモアと折れない心
- 職場は病院、だから
ビジネスマナーは不問?
- 診療もサービス業?
愛想は必要?



1年

2年

医学的
知識

カリキュラムを理解する
「学び方」を学ぶ

診断

診察技術

Early exposure で
積極的に学ぶ

キャリア・
教養など

医師の仕事を理解する
部活・アルバイト・趣味を頑張る
医学教育に参画する

公衆衛生や医療経済に興味をもってみる
コミュニケーション力を意識的に高める
リーダーシップ・マネジメントを理解する

医師に必要な力

3・4年生

4 ハイブリッド思考で 基礎医学の学習効率を高める

▶▶▶103

- 基礎医学と臨床をリンクさせる
- 病態生理は絶対役に立つ
- お得な英語の学び方
- イノベーションは身近なところから

5 臨床医学をテスト勉強で終わらせない～国試対策をうまく使う！

▶▶▶115

- 体験＝知識×1,000
- 診断学導入
～まずは「キケン」なもの「コモン」なもの
- PBLを使いこなす！
- 国試対策でそのまま診断力も磨くには？
- 疾患のタテとヨコ：
「病気→症状」→「症状→病気」
- 教科書や論文ってなんで大事？



3年

基礎医学と臨床をリンクさせる
普通の勉強を少しずつ英語にする

病態生理の勉強に力を入れる
病態や症候から疾患を考える練習する

病院見学やボランティアに
飛び込んでみる

4年

教科書や論文にあたる習慣をつける
PBLや鑑別診断の勉強会で
積極的に学ぶ
症例問題からプロブレムリストを
作る練習をする

CBT・OSCE

5・6年生

6 臨床実習の効果を最大化する

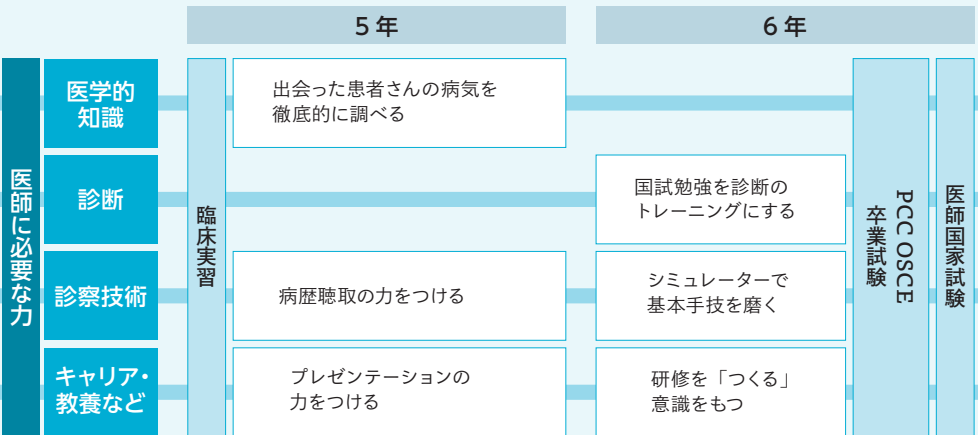
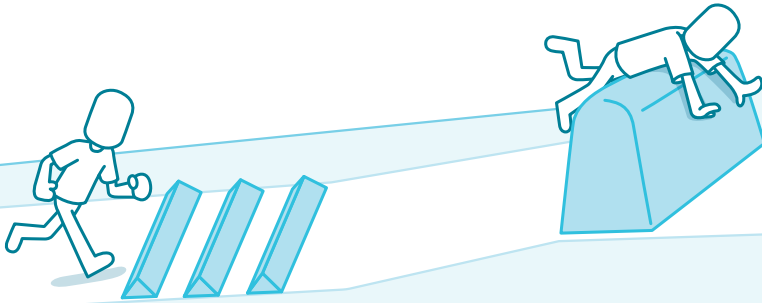
▶▶▶135

- 臨床実習を最大に活かす方法
- 実習の予習は必要？
- 救急実習の落とし穴
- 1に病歴、2に病歴（フィジカルはその後で…）
- プレゼンで医師の力がわかる？！
- 実習から研修まで、プランクの埋め方

7 研修を自分でつくりあげる

▶▶▶159

- アンマッチは怖くない
- 研修病院の面接であなたは何をみられている？
～面接官からのアドバイス
- 研修環境は選ぶものではなく、つくるもの
- 研修先を選ぶにあたって、
専門医はどこまで意識する？
- 臨床留学と「文化的土台づくり」の大切さ



+ α

- ロールモデルを見つける ▶▶▶173
- 「もっと学びたくて学びたくて震える」
ときにオススメの図書リスト
▶▶▶183

